

**【質問１～６（充実した学校生活の実現に関する質問）について】**

- ・ 教職員・生徒・保護者とも肯定的な回答が多い傾向にありました。
- ・ 特に教職員について、学校生活が円滑に進むような体制づくりや活動に積極的に取り組んでいることが分かりました。保護者は学校行事、生徒はいじめのない学校生活づくりについて肯定的な回答が多い傾向にありました。

**<回答結果より>**

「学校生活」に関する質問については肯定的な回答が多く見られました。今後も安心・安全な生活を基盤とする中で、全ての生徒がのびのびと充実した学校生活を送れる環境・関係づくりに努めていきます。

**【質問７～１１（授業や学習に関する質問）について】**

- ・ 肯定的な回答が９０％を超える質問が、教職員・生徒・保護者に一つもありませんでした。
- ・ 授業での主体的・対話的な学びの実現について、教職員と保護者で課題を感じている傾向が見られました。
- ・ 教職員・生徒・保護者の全てが、家庭学習について課題を感じている傾向が見られました。

**<回答結果より>**

「授業や学習」に関する質問への回答から、この点に本校の課題が多くあることが分かりました。今後は、さらに「ICT を活用した授業づくり」「個別最適な学び」「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けて教員研修の充実に努めるとともに、特に「よりよい家庭学習のあり方」について、学校と家庭が連携・協力して実現できる方策の検討を進めます。

**【質問１２～１５（生活や部活動に関する質問）について】**

- ・ 生徒は、生活面について全ての質問に９０％を超える肯定的な回答となった一方、保護者は８０％未満しか肯定的な回答をしませんでした。
- ・ 部活動については、教員・保護者が課題を感じている傾向が見られました。

**<回答結果より>**

生活面については、生徒が高い意識をもってさまざまなことに取り組んでいる一方で、保護者には生徒のがんばりが十分に伝わっていないことが分かりました。今後は、相互の思いや考えが伝わりやすくなるような機会づくりについて考え、両者の共通理解が進むよう検討をします。部活動については、今後の「地域移行」の動向も見定めつつ、状況に応じた活動を実施する中で、できる限り有意義な活動となるよう努めてまいります。

学習・進路指導について	保護者から	<p>【授業・テスト・評価について】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 授業によって最近では自習が多いと伺いました。何かしらの考えがあつてのことと思いますが、子供たちはそこを理解していない様ですので、子供達に授業の進め方について、説明していただけたらと思います。</li> <li>・ 本当に学力がついているのか疑問。宿題は学校でやってきたと言い家では勉強をしている様子はない。定期テストでも、受けただけで身に付いていない様子。一人一人に合わせた授業というのは難しいと思うが、定期テストが終わった後でも解説でしっかり身に付けられる環境があれば有難いです。特に5教科は少人数で授業を行ってもらいたいです。</li> <li>・ 今の学年になってからの理科の授業が分かりにくいそうです。改善してください。</li> <li>・ 塾ありきの授業をされる先生がいます。自習ばかりで、分からないと言っています。塾に行っていない子は先生からしか教えてもらえないので、教科書を読んで全て理解することは出来ないのでは不安にならないように授業して欲しいです。</li> <li>・ タブレット端末を使ったオンラインでの授業を、試験的でも構わないので実施して欲しかったです。先生方や学校側のご準備も大変かと思います。ただ、完璧なものを求めているわけでもないのでは、試行錯誤を繰り返しながら、端末の有効活用を目指して頂けたらと思います。今年度で卒業ですが、今後の休校や学級閉鎖等、不測の事態にうまく機能することを願っています。また、インターネット等を使う機会が多いので、ネットリテラシーの教育をする場をもっと増やして欲しいとも思いました。</li> <li>・ 今の学年の理科の授業が生徒にノートまとめをさせるのみで説明がないと子供より訴えがありました。他のクラスの友達からも同じ様な話を聞いたとのこと。</li> <li>・ 成績が伸びていかないもどかしさがありますが、本人は頑張っていると感じさせて下さったのも先生方のお陰です。ゆっくりと見守って行きたいと思いますので宜しくお願い致します。</li> <li>・ 単元まとめテストをこまめに行い学習する習慣をつけることは良いと思います。続けて欲しいです。ただ、大きなテスト前(2週間くらい)は、テスト範囲でない単元テストは避けた方がいいのでは、、と感じています。</li> <li>・ 単元テストなどの予定が配信されることで、学習進度や学習状況が分かりやすく、声掛けがしやすいので、大変有り難いです。家庭学習を計画的に進めることができるようになりました。</li> <li>・ 復習テスト2回と学力テスト、さらに単元テストが多いため、息抜きする時間が少ない様に感じる。</li> <li>・ テストの7教科の順位も出してほしい。せっかく技能教科も努力しているのに順位として評価されなくなったのは、子供の技能教科に対するモチベーションが下がってしまう。</li> <li>・ 教科によってテスト期間中の課題の範囲とかに差があるように感じました。子供が社会の範囲が非常に多いと言っていました。子供本人が計画的にやればいいのかもかもしれませんがそれにしても多いと感じました。</li> <li>・ 復習テストについて、テストとテストの間隔のバランスが悪く感じました。復習テスト1の後、次は夏明けてから2となります。テ</li> </ul>
-------------	-------	--

学習・進路指導について	保護者から	<p>スト1の反省をしても子供たちは夏休みで気持ちが緩んでしまいます。復習テスト3と4も同様です。子供の学年しか分かりませんが、実感として以前より佐織中の学力低下を感じました。</p> <p>【家庭学習について】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学校に頼りすぎてはいけないと分かっていますが、家庭学習の時間を増やすために、宿題の量を増やしてもらえると嬉しいです。</li> <li>・ 3年になってから特にですが、自宅で宿題をやっているという感じが減りました。タブレットをよく見ているので、そこに出ているものをしているのかもしれませんが(古い考えかもしれませんが)、やはり、きちんと紙に書く宿題も大事なのではないかと思います。復習にはまとめプリントを配ってあげてもいいのかなと思います。あと、積極的に先生に質問できる子はいいいのですが、そうではない子たちにも聞きやすくなるように先生方から授業後に『分からない、知りたいとかあったら質問してね』と声掛けをしてあげるといいのかなと思います(既にされている場合は失礼します)。</li> <li>・ タブレットを持ち帰り、勉強の為に使うのは分かりますが、閲覧の規制がない為、動画も見放題になっています。必要のない時は、学校に置いて来て欲しいのですが。</li> <li>・ 家に持って帰ってきたタブレットで、ずーっとYouTubeを見ていたりするので、何か制限はかけられないかなと思います。公開授業の時も、後ろから見ていたら何人かがタブレットで授業とは関係のないYouTubeなどを見ていたので、気になっています。</li> <li>・ タブレットの持ち帰りは全く意味がないです！</li> <li>・ タブレットを毎日持ち帰ってきますが、息子を含め、多くの生徒が友達とのテレビ電話？やメールの代替手段とするなど本来の用途ではない使い方をしているようです。宿題などに必要かもしれませんが、持ち帰る日を限定するなど、物理的な制限を設けていただきたいです。使い方が酷い時期は家で取り上げていたくらいなので。</li> <li>・ タブレットを持ち帰ってくると、何時間でも触って遊んでいるので、スクリーンタイムのように親や先生方が時間制限したりチェックしたり出来るようにして欲しいです。プロジェクター？スクリーン？の画質が薄くて、小さいので、見えない時もあるそうです。もっと見えるように改善して欲しいです。</li> </ul> <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 今回、職場体験という貴重な活動機会を頂き、ありがとうございました。実務を経験するという事で、緊張や不安もあったと思います。将来の自分の姿や、今後、何をすべきか、を考えるきっかけになったのではないのでしょうか。</li> <li>・ 1、2年生ともに新任の方が担当でした。生徒に近い年齢ですので生徒も楽しく過ごせているかと思いますが、高校入試方法も変わり、二期制であることから三年生の前期の成績が大切と聞きます。三年生で新任の方が担任となることはないとは思いますが、今の二年生が比較的穏やかな学年であることから三年生の担任について経験の浅い先生になるのかなと心配な部分はございます。若い先生だからだめ</li> </ul>
-------------	-------	---

学習・進路指導について		<p>と言うわけではありませんが、三年生は、子供たちに危機感をもたせてやる気を出させ、自主的に主体的に取り組める環境をつくっていただける経験豊富な先生についていただきたいなと思っています。冬休みの宿題も含め、受験に向け意識を高めるような指導をお願いします。</p>
	生徒から	<p>【授業について】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ よく分からない授業がある。班になってやるより前期の時の方が分かりやすかった。</li> <li>・ 授業で、自分たちで教科書をまとめるだけならば学校に来て授業を受ける意味がないと思った。</li> <li>・ （ある授業の）自分で教科書をまとめるやり方が自分に合わなくて分かりにくいです。前期のやり方のほうが分かりやすかったです。</li> <li>・ 授業をちゃんとしてほしい。</li> </ul>
	学校から	<p>【授業・テスト・評価について】</p> <p>令和3年度から中学校で実施をしている「新学習指導要領」に基づき、本校でも ICT を活用した授業づくりの充実、個別最適な学びの実現、主体的・対話的で深い学びの実現等に向けて、日々研修に努めています。こういった新たな学力についての実践力や理解を深める一方で、学校全体の教員構成の若年化に対応した基礎的・基本的な授業づくりについても、今後さらに全教員で質を高めていけるよう努めます。</p> <p>タブレット端末を活用したオンライン授業については、本校では令和3年度から実施をしております。詳しくは、1年生には4月7日付、2・3年生には昨年度の2月4日付で全保護者に配付(C ラーニングで配信を含む)をした「オンライン授業の実施について」のお便りをご参照いただきますようお願いいたします。</p> <p>全教科の授業内で実施を始めた「単元テスト」、これまでの中間・期末の定期テストと同様の形式による年4回の「復習テスト」、さらに全学年で年2回実施となった「実力テスト」について、「こまめな復習の積み重ねによる基礎・基本の定着」をねらいとして、今年度から学校全体で取組を進めています。今回いただいたご意見をもとに、よりよい教育課程のあり方を検討し、さらなる改善に努めます。ありがとうございました。</p> <p>またお気づきのことがありましたら、遠慮なく担任や学校までご意見をお寄せいただければと思います。</p> <p>【家庭学習について】</p> <p>家庭学習については、先述した個別最適な学びの実現との関連、さらに生徒の家庭や学習環境の多様化等の背景もあり、これまでのような「一斉提出」形式での宿題から、かなり個別・弾力的な課題設定が増えている状況にあります。中学生として必要な学力を身に付ける上で、全ての生徒が取り組む必要のある課題、それぞれの生徒が個々の状況に合わせて多様な選択(やる・やらないの選択も含まれる場合があります)が可能な課題など、課題のあり方が多様になっています。ご家庭でも、ぜひお子様の状況に合わせて適切な課題選択や学習計画が考えられるよう、家庭学習について話し合う機会をこまめに設けていただけたらと思います。</p> <p>タブレット端末の活用につきまして、特に「使用制限」に関するご意見を中心に教えていただき、ありがとうございました。タブレット端末の使用を開始した令和3年度に、学校としてもいただいたご意見と同様の懸念があったため専門業者と対策について検討を進めましたが、iPad の機器そのもの</p>

学習・進路指導について	学校から	<p>の特性上(Apple 社のセキュリティ)、学校や市で独自に使用制限をすることが不可能ということで回答を得ております。その上で、生徒の端末使用において濫用を防止する有効な手立てとしては、①ネットリテラシーを高める教育の推進 ②各個人の用途に応じた適切なルールを学校・家庭でそれぞれ話し合い、学校・家庭が協力をし合って生徒の使用状況について情報共有と教育を進める という2点が考えられます。学校として、①につきましては、日ごろの教育活動の中での生徒の実態に対応した指導に加え、6月には全生徒を対象とした「スマホ安全教室」を開催し、インターネットを取り巻く最新の状況に対応した教育の実施を進めています。今後も毎年こういった取組を計画し、生徒のネットリテラシーの向上に努めます。②につきましては、生徒全体における端末の有効活用の実現を第1のテーマとしつつ、集団生活の場での濫用を防ぐ基本的なルールづくりについては、有効活用の促進を妨げない中で、生徒の主体性や自治活動を尊重しながら実施をしています。生徒によるルールづくり・自治活動については、取組を始めてまだ2年目ということもあり多くの課題がありますが、生徒会と学校の連携を大切にしながら、将来にわたって各個人が自らの状況に合わせて考え、自律できる力の育成を目指して今後も取組を継続していきます。</p> <p>各ご家庭におかれましても、お子様の状況に焦点を当てて上記2点の手立てについて実現ができるよう、家庭教育の充実にご理解ご協力をいただきますようお願いいたします。また、この件に関しまして、学校・家庭が連携をして進めたい方策など、何かお気づきのことやアイデア等がありましたら、PTA や担任等を通じてお声を寄せていただき、有効な取組の充実が可能になるようご協力をお願いいたします。</p> <p>【その他】</p> <p>貴重なご意見をいただき、ありがとうございました。さまざまな面を考慮した結果、皆様のご希望どおりにいかないことも多々あるかと思いますが、学校全体でチームとして子どもたちを支援する体制づくりを大切に学校運営を進めます。今後ともご理解ご協力のほど、よろしくお願いいたします。</p>
-------------	------	--

部活動について	保護者から	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 部活動の予定表が当月に入っても届かないことが多いです。今月もまだ頂いていません。子供たちは口頭で知らされてるのかも知れませんが、親は C ラーニング等の記載されたものを頂けると予定が組めます。またその月の予定だけでなく、欄外に翌月に決まっている試合があれば、記載して頂きたいです。9月新人戦があるのを知ったのは、試合1週間前でした。</li> <li>・ 子どもが所属する部活動に関して、一年生は土日の活動が殆どありませんでした(クラブチーム所属の生徒は活動あり)。他の部活と比べてもあまりにも活動時間が少なく感じました。やはりクラブチーム等学校外での活動ありきで所属しなければ、思うような活動が難しいと感じました。</li> <li>・ サッカー部では練習試合などで他校との交流をする機会が多くあり、とてもいい経験になっていると思います。先生方、お忙しい中でそのような調整をしていただき、熱心なご指導ありがとうございます。</li> <li>・ 部活の時間が少なかった。試合となると活動時間の差が関係するよう感じた。</li> <li>・ 部活動の時間が大幅に短くなり戸惑っています。クラブチームとは違う、とてもよい経験になると個人的には思っています。先生方の</li> </ul>
---------	-------	---

部活動について	保護者から	<p>負担を減らし、外部とのよい連携ができるといいなと思います。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>先生の負荷を減らすため部活が減るのは分かるのですが、部活が少な過ぎて全く上達しない。顧問が3年の担任のため、進路相談等でよく部活休みになるので余計部活が出来ない。</li> <li>部活動は様々な制約の中、できる限りの事をしてもらっている、と感謝しています。ただ帰宅が早くなる分、家に帰ってからの過ごし方で、部活がない分友達と自主練をしたい！となっても、子供たちが活動できる場所がないのが現実です。近所の方に迷惑になるのではないか、どこまでがよくてダメなのか、子供だけでは判断出来ず、ストレスを感じることもあります。北河田小学校は月曜日の放課後、校庭を開放しているので、中学校も同じような校庭開放はできないでしょうか？自主練をしたい、という純粋な気持ちが、実現できる方法があれば嬉しいです。</li> <li>部活動はだんだん縮小されていて参加する生徒が減っていること、試合観戦もほとんどできない状況は残念に思います。</li> <li>部活動によって長期休みの活動量が違いすぎていると感じます。主に運動部ですが、毎日練習がある部活もあれば、ほぼ活動しない部活もあるため、顧問の先生の都合もあるとは思いますが、もう少し平均的に偏りのないように活動して頂ければと思います。</li> </ul>
	生徒	<ul style="list-style-type: none"> <li>部活動の時間が短すぎる。</li> </ul>
	学校から	<p>部活動については数年前と比べて、コロナ禍による活動・観戦等の制限、働き方改革に関係した活動時間の減少、また本校においては学級数減に伴う教員数の減少や教員の若年化によるワークライフバランスの変化もあり、部活動を支える環境が大きく変化しています。こういった点を考慮した上で部活動を実施する意義・目的については、競技力向上ではなく、各競技や活動に触れる中で仲間と協力して物事に取り組む経験をすると考えています。保護者に皆様におかれましては、ご自身の経験等も踏まえて様々な考えや思いがあることと思いますが、何卒ご理解をいただきますようお願いいたします。</p> <p>「校庭開放」については、さまざまな面から検討を進めました。①職員の勤務の関係で、開放時間は16時40分くらいまでとなり、部活動との兼ね合いを考えると実際に開放可能なのは月曜日に限定 ②部活動がなく職員の各種会議を設定できるのが月曜しかなく、「校庭開放」をして怪我やトラブルが発生した場合に対応できる職員がいない ということが現実的な課題となり、残念ながら今のところ早期の実施は難しい状況です。今後も PTA 等とも相談をして、課題解決に向けて検討をしていきたいと思っています。</p> <p>各部の活動予定の連絡につきましては、前月中には翌月の予定を保護者・生徒に連絡するよう、改めて全部活動顧問と確認・徹底をします。ご迷惑をおかけして申し訳ございませんでした。</p> <p>担当顧問の状況によって他の部活動と同様の活動ができないことがある点については大変心苦しく思いますが、全教員で担当を分掌し、それぞれの状況に応じてできる限りの運営をしている点をご理解いただければありがたいと思います。なお、昨今の報道にもあるように、令和5年度から順次「部活動の地域移行」が進む可能性があります。今後、愛西市や本校に関係した具体的な動きがあれば、その都度生徒・保護者の皆様にはお伝えをしますが、こういった面からも部活動を取り巻く環境の大きな転換期にあることをご理解いただき、活動へのご理解ご支援をいただきますようお願いいたします。</p>

生活面について	保護者から	<p>【日ごろの生活について】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 楽しく学校生活が送れていること、嬉しく思っています。今年は良いのですが、担任の先生によって問題が起きた時の対応がかなり違うと感じています。先生間で問題を共有されているとは思いますが。</li> <li>・ 自分に合わないグループから抜け出せたきっかけや、その後のフォローもしっかりと見ていて下さり本当に感謝しております。</li> <li>・ 1 学期、子どもが学校生活にうまく適応できなかったときに、担任の先生や部活動顧問の先生があたたかく子どもに接して下さり本当に感謝しています。</li> <li>・ 先生方の日頃の生徒に対する気遣いに感謝しています。</li> <li>・ 様々な事に柔軟に対応されていると感じます。</li> <li>・ 担任の先生の細やかな対応に感謝しています。部活動の顧問の先生の、誠実な対応と専門的な技術指導にとっても感謝しています。息子は先生方に助けていただいて、中学校生活を何とか過ごせていると思います。ありがとうございます。これからもよろしくお願いします。</li> <li>・ 子どもが対人トラブルで悩んでいた時、先生にしっかりと対応していただけてとてもありがたかったです。相談できる関係性、環境を作ることは簡単ではないのですが、これからもよろしくお願いいたします。</li> <li>・ 毎日帰宅後、出来事を楽しそうに話してくれます。温かいご指導、ありがとうございます。ただ、時折、友達の内無（深く考えずに発する）言葉に傷付いている姿があり、悲しく思うこともありました。普段は仲の良い友達だからこそ、言葉の影響力を考えられるといいなと思います。</li> <li>・ 中学生になると子供が学校生活を話す機会もあまりないため評価することが難しいです。コロナ禍で制限されていた行事が少しずつ緩和され子供たちが楽しそうに活動している様子を一部でも見られることは良かったと思います。</li> <li>・ いつも細やかな対応、連絡をして頂き、安心して子供を通わせることができている事に感謝しております。ありがとうございます。</li> </ul> <p>【校則や生活指導について】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 防寒着についてですが、以前のような部活着ではなく統一されたウインドブレーカーを教室で着てはいけないと聞きましたが、なぜでしょうか。エアコンがあるとは言え換気で窓を開けているのなら寒いに決まっていますし、寒さを感じるのは人それぞれだと思います。中のセーターよりも調節しやすい防寒着だと思います。ジャージ登校を許して頂いているのならそれも容赦いただくようご検討をお願いします。</li> <li>・ 挨拶は社会に出ても必要です。先生にだけではなく、参観や行事のとき、保護者に対しても生徒たちから元気な挨拶をしてくれたらと思います。地域の子どもたちを地域が温かい目で見えていただくためにも、子どもたちの元気なかかわりがあるといいなと思います。</li> <li>・ 部活動の試合を見に、他校に行くと、すれ違いざまに気持ち良い挨拶をしてくれます。佐織中の生徒は、道ですれ違って挨拶をしてくれる子もたまに見かけますが、少ない気がします。学校の中だけでなく、外でも元気よく挨拶をしてくれると良いのですが。</li> </ul>
---------	-------	---

生活面について	保護者から	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 下校時や、遊びに行くときなど、ヘルメット未着用の子が目立つと思います。今の時代、高校生なども着用が推奨されています。大人の目がないときでも自分の身を守るために必要だということを学校でもしつこく伝えていただけたらと思います。</li> <li>・ 登下校の自転車が横で並んでいたり、ふいに飛び出したりと危ない場面を見かけます。</li> <li>・ 下校時や遊びに行くときなど、ヘルメット未着用で自転車に乗っている姿を見ます。今は、高校生なども着用が推奨されてます。いつも伝えていただいていると思いますが、自分の身を守るために必要だということを今後もしつこく伝えていただけたらと思います。</li> <li>・ 子どもにその日の出来事を聞いても「うん」だけで話が終わってしまいます。C ラーニングで配布物や連絡事項を配信してもらえるのでとても助かっています。自分からプリントを出さないで、配信を見て子どもにプリントを促すことが多々あります。それでももらっていないと言うことがあり（おそらくリュックや学校の机の中でぐしゃぐしゃになっている）、配信をプリントアウトしています。部活動の顧問の先生が行事等、プリント配布や何かと気を配ってくださりありがたいです。給食も季節折々の献立メニューでいつも感謝しています。今後ともよろしくお願いします。</li> <li>・ 交通ルールやその他生活態度が良くない生徒がいるようで、真面目な生徒に対しての嫌味やコソコソ話で嫌な気持ちになる時があるみたいです。本人からは学校には知らせないでほしい…と言われ、学校に伝えることによってさらに嫌な思いをするのを恐れているようです。名前の記載がない…とのことなのでこの機会にあえて記入させていただき、今のところ特に何か対応を…ということはないです。そういったことを家で話してくる時があることだけお伝えしておこうと思いました。</li> <li>・ いじめについて解決できていない。先生たちの見えないところでやっているものが証拠がつかめず悔しい。卑怯なやり方を私は許さないし、問題が起きたときは私が知り得た情報は全部出す予定です。何でいじめの事、公表しないの？全員の保護者が知るべきじゃないですか？いじめをやめてないですよ。みんながどうして逆らえないのかな？個別には本当に一生懸命対応して下さり感謝しかない。私は引き続き情報収集を続けます。安心安全で、子供が登校出来る様になるといいなと思います。</li> </ul> <p>【行事関係について】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 1、2 年でも冬の三者懇談をやってほしい！</li> <li>・ 来年の修学旅行ですが、まだ時々震度 5↑の余震が続く危険な地方へ行くのは止めて欲しいです。保護者の負担金が例年の倍近くになるのは、今の物価上昇で家計が苦しい中、追い打ちをかける様なことは止めて欲しいです。よろしくお願いします。</li> </ul>
	生徒から	<p>【日ごろの生活について】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 楽しかったです。</li> <li>・ 毎日楽しい^-^</li> <li>・ 寂しいな、辛いよ。</li> <li>・ 寒すぎです。</li> </ul>



生活面について	生徒から	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ たのしー。</li> <li>・ 委員会や係の仕事の量の差が激しい。</li> <li>・ 嫌いな食べ物が一つ出ると何連続も嫌いな食べ物が出る。</li> <li>・ 給食のご飯が最近少ないです。</li> <li>・ 一年生が授業中や登下校中にすごくうるさい。</li> <li>・ 一年生が登下校中に転んでいるので危ないと思います。</li> <li>・ 橋の上で混んだり自転車同士がぶつかることが多いので、下校時刻を少しずらすなど何か対策を立ててほしいです。もう少しすると凍結などで橋の上が危ないと思いますので、通学路を変えてほしいです。</li> </ul> <p>【校則や生活指導について】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 授業中あまりに寒くて、手足の痺れや変色したりなどがあるのでウィンドブレーカーの着用許可など何か寒さ対策をしてほしいです。</li> <li>・ シャツ出し、ありにしてほしい。</li> <li>・ 靴下の長さの規定は、いらないと思います。あと、タイツも白でもいいと思います。</li> <li>・ 廊下がどっち側通行か良くわからないです。校則が緩くなってきたから現在の佐織中学校の校則がわからないです。</li> <li>・ いじめられてるって言えない人もいるのだから、先生方が気づいて声をかけたりすることが大事だと思いました。もちろん第一はいじめをなくすことですが、それは難しいことだと思うのでみんなが寄り添ってせめて気持ちを楽にさせてあげるとかそーゆーことができる学校が良い方向に変わっていくのかなと思いました。自分がいじめと思えばいじめっていう世の中らしいので自意識過剰かもしれないですが、そういう経験をした僕から言わせてもらおうといじめとかをされると人間不信になり自分から相談するのが難しいという状況になるので、話しかけてきてほしいというか先生側とかから来てくれると安心して話すことができるので、そういう環境を作っていくことが大切だと思いました。</li> <li>・ 設問 4 については、先生によります。寄り添う先生もいれば寄り添わない先生もいるので、よくわからないです。設問 15 は有意義な活動になるように工夫や努力したりいろんな子に意見をきいて共有し部活をより良くしようとみんなで努力はしているが実際、有意義な活動ができているかは分かりません。</li> </ul>
	学校から	<p>【日ごろの生活について】</p> <p>生徒・保護者の皆様から、教職員や学校の取組、また学校生活について多くの温かいお言葉をいただくことができました。ありがとうございました。</p> <p>多くの生徒、教職員が日々生活を共にする学校では、良いことばかりではなく、時に傷ついたり、悩んだりすることも多くあることと思います。そういったことをなくすことを目指すのは現実的には難しい面もありますが、困ったときに互いに助け合い、思いやり合える関係づくりを大切にする学校となるよう、今後も全校が一丸となって日々の活動を進めます。</p>

生活面について	<p>【校則や生活指導について】</p> <p>学校の寒さ対策について、たくさんのお声をいただきました。本校は校舎の建て替えから15年ほどが経過し、当時は画期的だった教室へのエアコン整備もその後全小中学校で整備が進み、今では本校の設備が市内では最も古くなっています。現状としては、機器に不具合が発生しても修理対応可能年数を超えていることから修繕ができないなど、生徒にとっては決して快適な環境とは言えない中で学業に励んでもらうことになっています。こういった現状について、今後も市と情報共有を図り、早期に環境整備が進むよう働きかけを進めます。なお、コロナ禍となって換気の徹底を実施することに伴い特例的に許可をしていた「室内での防寒具着用」については、教室環境や生徒の現状から検討を進め、今年度も12月下旬から着用を認めています。衣類の着用に関する規定については、今後も健康・安全面から必要と思われる弾力的な運用を心がけつつ、生徒の自主・自立と社会性の向上も考慮して総合的な判断をしていきます。ご理解ご協力をお願いいたします。</p> <p>登下校や校内での安全確保につきまして、今年度に入ってから特に登下校中の接触事故・転倒による怪我が増加しています。教員が校区内の危険箇所立っての登下校指導の実施、さらに全校朝礼・給食時の放送・各学級での日々の連絡等でも再三安全な通行の仕方について指導を繰り返していますが、なかなか安心できる状況には至っておりません。ご家庭におかれましても、お子様への交通安全指導を徹底していただき、登下校だけでなく普段の生活も含めた交通事故や怪我の根絶に努めていただきますようお願いいたします。なお、学校では、指導を繰り返してもなお安全な登下校に心配がある生徒につきましては、本人や周囲の安全を第一に考えて、自転車での通学許可を一時的に取り消す対応もしております。学校でも、校内や登下校での安全な生活の実現に向けて生徒会活動との連携や定期的な登下校指導の推進をしますが、生徒の安全確保に関して、より多くの保護者・地域の皆様のご尽力、ご協力をいただきますよう、よろしくお願いいたします。</p> <p>「いじめ」の問題につきまして、本校では今年度(12月末日現在)8件の事案発生を認知しており、その全てについて関係の保護者と情報共有をして、状況の悪化がないよう指導、声かけ、見守りを継続しています。本校生徒会が長く取組をしている「オレンジリボン活動」による自治活動を中心として、年6回実施をしている生活アンケートと教育相談の実施、生活アンケートのない月にはタブレット端末を活用したアンケートの実施、さらに毎日生徒が入力して個別に発信・相談が可能な「心のアンケート」の実施など、学校として生徒が SOS を「いつでも」「気軽に」「周りに気付かれることなく」発信できる環境整備を積極的に推進して、「いじめ」に一人で悩むことがない体制づくりを心がけています。学校活動のあらゆる機会を通じて、互いを思いやり尊重し合う心情を育てることを大切にしつつ、今後も「いじめ」根絶に向けて可能なあらゆる取組を進めます。またお気づきのこと等ありましたら、学校や担任までお声かけをいただきますよう、ご協力をお願いいたします。</p> <p>【行事関係について】</p> <p>学校行事につきましては、国が定める標準授業時数に基づく教育課程の編成とのバランスを取りながら、必要な取組を進めています。今回いただいたご意見も参考にして、学校行事のさらなる精選に努めてまいります。</p>
---------	--